

編集後記

ぼかぼかと暖かい秋のある日、昼休みに上野の自由美術展に行ってきた。平日なのに上野は修学旅行らしい中学生や、高校生や、子ども連れのお母さんや、そしておじいちゃんおばあちゃんやら、大勢ごった返していた。彫刻のように動かない人がいて、子どもたちが群がっていた。都会なのにここはまたちょっと異質な空間である。美術展というとちょっと敷居が高い気がするが、先輩のSさんが出展するようになってから毎年招待してもらっている。

自由美術というのはその名のとおり、自由で、実験的な美術展だと思う。絵の描き方だけでなく素材にこだわった作品が多い。周囲の奇抜な作品の中で、Sさんの作品はかなりじみな気がする。昔のSさんは骨の絵ばかり描いていたが、ここで見る絵は何やら得体の知れない生命体であ

る。見ていて不思議な気持ちになってくる。以前、画材について聞いたら、微粒粉を接着剤で固めたんだと言っていた。

微粒粉といえば上田先生。久しぶりに先生の随想録を引っぱり出してみた。私は上田先生からテニスしか教わっていないが、なかなか意味深いことを言っておられる。独創的な研究とは着想に飛躍のあるものだそうだ。これはあたりまえのようできて、なかなか難しい。私の研究は独創的だろうか。

さて、核融合は2050年に実現できればよくなったのだろうか。緊急に解決すべき課題ではなくなったらしい。じっくりと腰を落着けた研究をしていきたいと思う。

(武田先生のご冥福を祈りつつ 高杉恵一)

プラズマ・核融合学会役員

会 長	高村 秀一	副 会 長	山中 龍彦 藤原 正巳	常務理事	岡村 昇一 (総務委員長)
理 事	今井 剛 奥野 健二 佐藤浩之助 畠山 力三 (企画委員長) 森 雅博		榎戸 武揚 (広報委員長) 尾崎 章 (財務委員長) 田中 和夫 (プログラム委員長) 堀岡 一彦 (広告委員長) 吉田 善章 (編集委員長) 藤山 寛		岡野 邦彦 (出版委員長) 際本 泰士 二宮 博正 松岡 啓介
監 事	長谷川 満				

プラズマ・核融合学会誌編集委員会

編集委員長・チーフエディター 吉田善章 (東大新領域)

エディター 関子秀樹(九大)、関 昌弘(原子力機構)、田中雅慶(核融合研)、西村博明(阪大)、福山 淳(京大)、藤山 寛(長崎大)

編集委員 荒巻光利(名大)、飯塚 哲(東北大)、岩尾 徹(武蔵工大)、岩切宏友(九大応力研)、岩前 敦(京大院工)、上田良夫(阪大院工)、江角直道(長野高専)、片沼伊佐夫(筑波大プラズマ)、門 信一郎(東大高温プラズマ)、菅野龍太郎(核融合研)、近藤公伯(阪大院工)、榎田 創(産総研)、重森啓介(阪大レーザー研)、篠原俊二郎(九大院総理工)、鈴木 哲(原子力機構)、妹尾和威(核融合研)、高杉恵一(日大量科研)、高橋栄一(産総研)、永岡賢一(核融合研)、服部邦彦(東北大院工)、林 康明(京都工繊大)、檜垣浩之(筑波大プラズマ)、増崎 貴(核融合研)、南 貴司(核融合研)、山内有三(北大院工)、山本 靖(京大エネ理工研)、山本 巧(原子力機構)

乱丁・落丁本は、ご面倒ですが学会編集委員会宛ご送付ください。送料当方負担にてお取り替えいたします。

プラズマ・核融合学会誌第82巻第1号

編集・発行

〒464-0075 名古屋市中千種区内山3丁目1-1 1階

社団法人 プラズマ・核融合学会 編集委員会

Tel. 052-735-3185 Fax. 052-735-3185

E-mail: plasma@jspf.or.jp URL: http://www.jspf.or.jp/ 定価1,365円(本体1,300円)

印刷 株式会社荒川印刷

2006年(平成18年)1月25日

本誌に掲載された寄稿等の著作権は(社)プラズマ・核融合学会が所有しています。

編集委員会開催日について 当学会誌の編集委員会は原則として、毎月、第1金曜日に開かれています。但し、第1金曜日が休日あるいは5日以降の場合はその前週の金曜日に開かれます。